

・震災は、とつぜんくるからこわいと思った。地震とか津波とか、いろんな種類があることが一番心に残った。

・大震災発生から2日目に空から撮った写真でもまだ家から煙が上がっていた。火事はすごく大規模だったと思った。

・昔はみんな地震は起きないと思っていたけど起きたので、決して油断してはいけないと思った。神戸新聞社も大きな被害を受け、それ以外の建物もペしゃんこになったり全焼したりたおれてしまったりして、とっても恐ろしかった。

・震災の話はたくさん聞いてきたけど、どれもがおそろしく、人の命を奪うので、いつになるか分からないけど、今日聞いたことをいつまでも大切に覚えておいて、家族にも教えたい。

・ビルが倒れていたりたくさんのお家が燃えてしまっていたりしているのを見て、短い時間の地震であれほどまでになってしまうんだなと思うと怖くなった。地震はいつか起きてしまうので、もっと家族と真剣に話し合っておきたい。

・神戸はきれいな街だけど、地震が起きると多くがつぶれてしまって写真を見ただけでもぞっとした。これからも大きい地震は起きる。今回聞いた話を生かしていけたらと思う。

・ガラスがパリンパリンとわれていたり、たんすや物があそこまでふってきたりとんできたりするのでびっくりした。自分が大震災にあったら、自分の命は自分で守ろうと思った。

・地震がおきたらいつも訓練でやっているように動けるように、日頃から気を付けることが大切なんだなと思った。

・三好さんのお話を聞いて一番思ったことは、震災に備えること。理由は、災害は繰り返し起きるから。災害がいつ起きても大丈夫なように備えておきたい。

・神戸市や、兵庫県の他の地域でもたくさんの被害があったのに、25年たってまた美しい神戸を取り戻していたので、あんなにたいへんなことがあったのにすごいなあと思った。